

第14回地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：ゆうなぎ 九十九里

施設種類：グループホーム

日時：平成 21年9月12日（土） 13時30分～14時30分

会場：当ホームのリビングダイニングにて

出席者

利用者代表 4名

利用者家族 1名

有識者 2名

町当局職員 1名

地域住民の代表 1名

当ホーム

代表者 代表取締役 筒井 将之

所長 小川 功一

管理者（ホーム長：当社職制）並木 勝利

主任（当社職制）澤舘 宇宙

前回の会議から今回の会議に至るまでの活動・行事の報告（並木・澤舘より7月から9月分のゆうなぎかわら版の発表）

平成21年7月号（6月の様子）

- ・ 東金カップ寿司にて外食しに出掛けた。
- ・ 畑を裏手からベランダ前に新しく作り直し、トマトやゴーヤを植えて、何度か収穫しています。トマトは豊作だったが、ゴーヤは15センチ程の所で成長が止まり弾けてしまいました。原因として水撒きを毎日しなかったからではないか。
- ・ 入居者様が米寿をむかえ、手作りケーキでお祝いた。
- ・ アジサイの見学のため、泉自然公園に出掛けてきたが下見をしなかった為に、園内が広くアジサイが咲いている所まで歩いていくことが出来なかった。途中の草むらにてブルーシートを広げお弁当を食べた。沢山歩いたので、皆さん疲れた様子だった。

平成21年8月号（7月の様子）

- ・ 七夕の為、リビングに竹を用意しみんなで短冊など飾りつけ飾った。
- ・ 和食レストラン（東金・夢庵）に外出に行った。
- ・ ドーナツ屋の公告が入っていたのを入居者様が見つke、その日のおやつはドーナツを食べに外出（大網・ベイシア）した。
- ・ 地引網に参加した。例年、参加者には取れた鯛など配って下さるが、収穫量が少なく、頂くことが出来なかった。
- ・ 東金ダムへおにぎりなどを持参し出掛けてきた。

平成21年9月号（8月の様子）

- ・ 面会表の記入方法が変更になったこと説明する。
- ・ ふるさと祭りに出掛けてきた。
- ・ やっさ祭りに出掛けてきた。黒潮太鼓の演奏など見学することができ皆様喜ばれていた。
- ・ 東金のジャスコのイートインコーナーにて、デザートを食べに出掛けた。
- ・ 行事・食事担当が中心となり入居者を交え、みつ豆作りを行った。

今後の予定行事

- ・ 家族会を兼ねた **BBQ** を 10月3日に行う。
- ・ 防災訓練を 10月中に予定している。

並木：受診後の家族への連絡を忘れてしまった事例があった。今後の改善として、「通院後の家族連絡について」というマニュアルを作成し、各職員に配布しました。内容としては、通院に同行した職員が責任を持って、その日の内にご家族に連絡し、不在の場合はきちんと申し送るというものです。

小川：口頭での決め事はあったが、今回出来なかった。決めたことをもう一度意思統一するという意味で、紙にきちんと落とす。決めた事はきちんと紙に書いて、マニュアルを作るということが今回の反省かと思います。このようなことが行われているようではいけないと思い、会社の方でも今回厳しく対応させていただきました。

筒井：所長が述べた切り口は、規則や決められた仕組みだと思うが、私の切り口として、モラルという意味で今回の件はどうだったのか。モラルを守れないから、規則が増えていき、結果自分たちの首を絞めることになる。

今回、仕組みとして稼働させるのだから二度起こさないよう徹底してください。

権利義務について 筒井より

利用者様の権利義務を守るという観点で、ある利用者様と今回始めて財産管理委託契約を締結した旨の説明をする。

今後、その利用者様の日用品・医療・福祉の面で限定的に委託させて頂くという契約をしました。悪用しようと思えば出来るものなので今回あえて説明しました。

防災訓練について 小関納屋区長より

まだ決定ではないが、役場からの要請があり12月6日に大規模な災害、地震や津波を想定したものが行われるかもしれない。今月の25日、区長同士での会議にて決定されると思いますので、後日連絡します。

今回の会議の日程を12月12日（土）13時30分からとし了解を得られたため、終了した。

本件のお問い合わせ先
グループホームゆうなぎ九十九里
管理者兼ホーム長 並木 勝利
電話 0475-70-7333